【日刊・月曜休刊】昭和25年(1950)11月11日（土曜日）第146号

磐城毎日新聞

可認物郵便第三種郵便物昭和25年7月6日第三種郵便物認可

(一)

磐城毎日

社長 大和田與兵衛
発行所 福島縣平市新町一二一
株式会社 毎日印刷所
編集兼発行人 大和田與兵衛
電話 磐城(平)遠藤孝倫 番

本炭部新設
配達迅速
水野氷室
平市大町 電話二九九番

宣傳効き出足やよく 平市正午までに五千票

低調を極めた縣教育委員選擧も關係機關躍起の啓蒙宣傳で多少尻上りの觀を呈したが氣づかわれた天候もどうやら持ち耐え選擧人の出足も案外によく平市内では市の中心地よりも農業地帶が意外に良好だが正午現在に於ける各投票所の投票數は次の通りである

第一投票所(公會堂)＝男四四四、女四〇九、計八五三
第二〃(第三小校)＝男五四六、女五七八、計一、一二四
第三〃(第一小校)＝男四四二、女四六六、計九〇八
第四〃(第二小校)＝男五五二、女五三〇、計一、〇八二
第五〃(第四小校)＝男一七八、女一二〇、計二九八
第六〃(第五小校)＝男二三一、女一八八、計四一九
第七〃(農事試驗場)＝男二〇、女九二、計二一二
第八〃(第六小校)＝男一五、女一一〇、計二七五
總計五、一七四(男二、六八一、女二、四九三)

植林賞受ける

さきに縣主催で開かれた第一回學校植林コンクールの審査の結果、石城地方事務所は植林造成に協力した功績顯著であるとして縣教育長から表彰され十日午前九時賞狀並に賞品の授與式を行つた

闇屋不正乘車もバレる

平驛公安室では十日午前十一時十分平發上り上野行列車を原ノ町—平間警乘取締を行つた結果、主食置去り品三十個、計三俵を押收、容疑者三名を檢擧した、三名は何れも切符の二重使用を行つており常習犯の見込

疊表盜難

平土木監督署では去月廿八日頃市内三ヶ所で疊表九枚（千圓相當）を盜まれた

學生とマイク動員 郡部投票勸誘に躍起

石城郡下に於る選擧人の出足は農繁期である爲一層氣つかわれていたが農業地區に於る出足が案外によく大浦村では中學校の授業を正午限りとし生徒を動員して啓蒙に當り相當効果があり小名濱では當日サンマ大漁で濱はサンマの水揚げで選擧をよそにてんやわんやの騒ぎを演じているので町當局では魚市場附近にマイクを据え町民に呼びかけ棄權防止に大童であつた、地方事務所の調査による午前十一時三十分現在に於ける各地の投票數は次の通り

△湯本＝男一、五三五、女二、一八五、計三、七二〇(二八%)
△小名濱＝男七五八、女六五九、計一、四一七(一一%)
△錦＝男五八八、女八五二計一、四四〇(三一%)
△夏井＝男二一〇、女一〇九、計三一〇(一八%)
△大浦＝男四三二、女四〇六、計八三八(三〇%)

〃〃〃〃〃
税務美談を募集
〃〃〃〃〃

平税務署では滯納整理その他部内署員の志氣振興を圖つて納税者に對し親切と献身的な職務を遂行した文章を來る十五日までにしゆう集して納税思想の昂揚、能率向上を圖ることになつた二百圓相當）

珠算大會あす開く 中校生徒他縣も參加

平商業高等學校主催、平市縣常北中學校から六名を始め平商工會議所、職員教育振興會後援の中學校生徒珠算の特別參加があつた、本大會には市長賞並に商工會議所賞が優勝校生徒に授與されるので熱戰を豫想されている

女の万引常習 遂に擧る

植田町大字仁井田寺前無職吉田キリ(三〇)は去る十月十二日午前七時から十時の間に山田村大字大津農新妻シゲ(三〇)から衣類六点、六千五百円相當を盜んだ他万引がわかり九日植田地區署に擧も關係機關躍起の啓蒙宣傳で多少尻上りの觀を呈したが氣づかわれた天候もどうやら持ち耐え選擧人の出足も案外によく平市内では市の中心地よりも農業地帶が意外に良好だが正午現在に於ける各投票所の投票數は次の通りである

第一投票所(公會堂)＝男四四四、女四〇九、計八五三
第二〃(第三小校)＝男五四六、女五七八、計一、一二四
第三〃(第一小校)＝男四四二、女四六六、計九〇八
第四〃(第二小校)＝男五五二、女五三〇、計一、〇八二
第五〃(第四小校)＝男一七八、女一二〇、計二九八
第六〃(第五小校)＝男二三一、女一八八、計四一九
第七〃(農事試驗場)＝男二〇、女九二、計二一二
第八〃(第六小校)＝男一五、女一一〇、計二七五
總計五、一七四(男二、六八一、女二、四九三)

愈々核心つく檢察陣 ―平市第一小學校建築不正事件―

再び來平、取調べ開始す

平市第一小學校の第一期新郡杉田村箕輪字西ノ内渡邊築工事をめぐる不正事件に某(二)の両名は九日午前八關し九月下旬福島地檢山本時三十分中村町薫陶次席檢事自ら來市、四年振りに取調べを行つた事は當時所報の如くであるが、山本檢事は一旦歸廳し東京方面における工事請負關係者を福島地檢に召喚し取調中の處八日福島地檢より佐久間檢事及び事務官二名來市九日地檢平支部において平市役所の現職員で當時工事に直接、間接關係した土木課員、經理關係者數名につき參考人として取調べを再度開始し十日も引續き取調べを行つたが山本次席檢事も十五日頃再び來平、取調に當る筈で主要人物の登場する事も間近に迫り愈々事件の核心突くものとして注目されるに至つた

少年犯罪實態つく 市署七班に別れ巡察

十一月一日から十二月末日迄は第三回少年保護育成運動實施期間に當り平市署では青少年防犯の啓蒙宣傳、六時の間磐城高女に賊侵入校舍内を物色、トレーニングシャツ、靴下二足、レコード四枚を盜んで逃走した七會社專務内山三郎(四五)氏は平發午前三時九分上り上野行に乘車中仙台—平間で衣類掛からスプリングコート(時價七千円)を盜まれた

×

東京都豊島區巢鴨四ノ三五5、アナウンサー

公安官尻目にスリ瀕々

東京都台東區淺草橋三丁目

四ツ倉町野球大會

四ツ倉町体協主催の軟式野球大會は十二日午前八時半から同町中校球場で十チームが參加して開く

磐高女に賊

九日午前十時から十二時の間磐城高女に賊侵入校舍内を物色、トレーニングシャツ、靴下二足、レコード四枚を盜んで逃走した七會社專務内山三郎(四五)氏は平發午前三時九分上り上野行に乘車中仙台—平間で衣類掛からスプリングコート(時價七千円)を盜まれた

×

東京都豊島區巢鴨四ノ三五5、アナウンサー

女給と組んで脅迫 東京者小名濱で御用

東京都江東區深川町自動車運轉手倉門喜一(三)同新宿某所女給鈴木小夜子(三〇)のじのものだがだまつていて両名は八日午後二時半ころやるから五千圓を出せとおどかし即日小名濱町署に檢擧された、なお同署では進駐軍のタバコをべ中五百円相當を盜んだ他万引がわかり九日植田地區署に利氏は九日午後十時四分平着上り列車内＝四倉—久ノ濱間＝現金九百六十円をすられた

陳列その他を 文化關係者協議

平市役所では來る十三日午後一時から文化部關係代表者が參集して產業文化祭の出品陳列方法その他について協議會を開く

競輪事務員大量募集

目下突貫工事で晝夜兼行完成を急ぎつゝある平競輪場も大体豫定通りの進捗を見明年一月第一回の競輪を施行し得る見透しが確實となつたので近く運營委員會を開催し第一回競輪施行の日程其の他を決定する事となつたが競輪開催中に要する臨時雇女子四百五十名を募集する事に決定した募集要項は次の通り

一、平市内居住者
二、健康にして思想正順活動力旺盛なる者
三、履歴書一部（推薦者の氏名ある者を希望す）携行の事
四、年齢十八歳以上四十歳未満とする
五、採用人員女子四百五十名とする
六、日給技能により差あるも百円—百五十円程度とする
七、開催中は五日乃至七日間服務とし毎日午前八時三十分より午後五時迄
八、採用豫定技能者は次の通りです

1、算盤二級、三級（希望者は算盤持參の事）
2、事務練達者
3、指揮能力者
4、電話交換手

脱走少年を保護

江名町向畑吉田某(一三)安達

【株式市況】

磐城證券

【青果市況】

十日現在

大根	二〇—一〇円	
白菜	三五—二五円	
油菜(一把)	二一—一円	
ほうれん草(一把)	五—三円	
ねぎ	六〇円	
同(小束)	一〇—五円	
玉ねぎ	六〇円	
ごぼう	一三〇—八〇円	
人參	一三〇—一八〇圓	
馬鈴薯	五五—四五円	
さつまいも(農一)	四五円	
たるぬき	一五〇—一二〇円	
みかん(半石)	五〇〇—三五〇円	
りんご	一五〇—一〇〇円	
同(箱四貫八百匁入)	七〇〇—六〇〇円	

商狀、經濟欄

魚相場は丸一魚市場公休日で相場立たず

組合事務員(女子)募集

一、身体強健にして市内居住者
一、十八才より二十三才まで
一、高女卒程度

右希望者は十一月十六日迄履歴書並に戸籍記載事項証明書各一通持參の事

十一月十日

平市大町(東北配電平營業所内)
日本電產勞働組合

泌尿器科 平市南町(公會堂通)
外科 眞木醫院
性病科 電話一一九五番

くすり 今日も元気で

電四〇 平 四 関内薬局

胃腸 外科
平市南町 電一〇七
松村醫院
内科 外科一般
胃腸科 整形外科
呼吸器科 性病科
放射線科 皮膚科
肛門科
松村鐵郎 松村亨

「道標（みちしるべ）」 ―七―

皮

四日上越國境谷川岳に登つた三名のハイカーが稜線えが遂に小屋を發見出來ず内吹き上げて來る猛烈なガス二人は寒氣に死亡してしまつた、そしてその道標は誰とも闘いながら法師温泉えの三國縦走コースを歩いていかの手で逆向きに置きかえたのである

イソップ物語に池の中に石を投げる子供に向つて池の中の蛙が「貴方にとつてはいたづらに過ぎないけれ共私達からまるで反對に向けられていたという事が二人の人間を殺したのである、立派な殺人罪である

公共のものならば何でも粗末に扱つたり壊したりするという日本人の社會道德の欠除がこの様な悲劇を起したのである

日本が大東亞戰爭という泥沼に迷い込んだのも日本の進路に置かれた道標を軍閥の為やつと山小屋えの道標を場合命の網となるものであ

る、然もこの命の網を心なアプレ登山家のいたづらに取つては死を意味する」ていたえる話がある

爲が場合によつては國の政治にも道標がある、一寸していたづらでこの道のドン底に迷い込まねばならない、我々のみちしるべ住む一貧困者、生活保護法の適用を受けている家庭に十數万圓の決

【株式市況】十日前場

鐵管	六八	呉羽化	三三	バルブと製紙株が强調であつて旭硝子の急騰と共に目を引いた、出來高は少なく九〇萬株	
東洋紡	二四	苫小牧	三〇六		
鐘紡	二三六	十條紙	二八		
日清紡	三〇三	本州紙	一四四		
呉羽紡	二八	日セメ	七六		
日東紡	二八	磐城セ	一六三		
片倉	七七	小野田	二八		
帝人	一四四	不動新	三八		
東洋レ	一七〇	陽和不	一七〇		
新光レ	三九〇	開東不	一		
山バル	三五〇	東海上	四〇〇		
新郵船	一七七	朝麥酒	一九八		
三井船	一三五	キリン	二〇一		
日發	三五	寶酒造	三〇		
三井山	四八	野田醬	一七〇		
日石	七三	豊年油	一一六		
三井造	一一〇	高壓	四九		
日立	三四・五	日產化	五五		
東北パ	二九四	日活	一三〇		

昭和25年(1950) 11月11日 (土曜日) 第146号 磐城毎日新聞 (二) 可認物郵便種三第 一部賣二円 定價1ヶ月50円

冷凍處理の設備は急

小名濱町 水產振興案起る

水產小名濱町が沿岸唯一な船の揚荷は期待出來ないも之を要するに此の間に於て港灣施設を有し打ち續く不のがあり、之等の惡條件を漁から水產業者は一概に窮克服水產振興を計るには冷乏の色を濃化していたがた凍倉の大規模設備を行い地また〻大漁を見ても購賣力元船のみならず各船魚獲物の激減喬鐵道輸送の不圓滑の揚陸基地化を計ることは等幾多の障害から安値に叩刻下の急を要することで、かれ採算維持の確保が困難第二の鹽釜港を建設窮狀打な狀態に置かれて居り、又開策を講ずべきであると町附隨施設の不完備は秋刀魚一部有識者間に意見が擡頭の大群が接岸しても地元外するに至つた

窮狀打開策として

水產町是の確立を望む

小名濱町は臨港線の接續によつて各地への鐵道輸送に至便であり、消費地が至近な關係と港灣施設を有し漁類の集荷施設さえ完備すれば第二の鹽釜港を實現することは充分な可能性と素地がある、それには强力な資本力によつて製氷、冷凍庫等事業を起し漁撈と相俟つて水產市場化を計ることは魚類の鮮度を保つと同時に市價の調節にも役立ち亦地元水產加工事業も繁榮されることになり、それでこそ水產小名濱の町是が確立されるものでこの問題は擧町的に關心を以つて實現え進めてこそ現下の窮狀が打開されるであろうと一有志は語つている

昭和二十五年十一月十日
平市長 鈴木辰三郎
福島縣共同募金委員會
平支部長 木村 淳

大韓青年團本部結成式

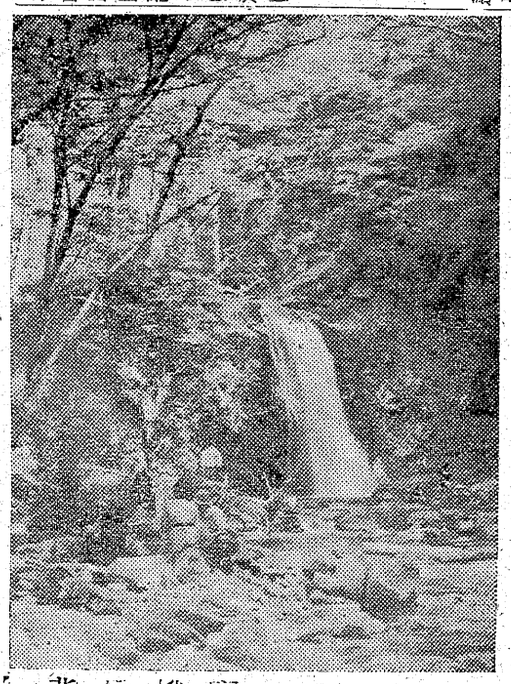
建國促進青年同盟縣本部ではこのほど在日大韓青年團本部と名稱換えすることになり十日午前九時から平市仲間町の本部で結成式を行つた

商業研究會役員會開く

平第一小學校では來る十八日午前八時から理科研究會を行う。なお正午には音樂遊戲のリクリエーシエンを公開する

理科研究會

十三日午後六時半より平商業研究會ではいわき民報ホールに產業文化祭開催にあたり商工館の開設その他について役員會を開く



背戸蛾廓
ローライ・コード2型
F4・5 1/5 サクラバンF
讀者 影撮 氏永松

赤い羽根共同募金を終つて

國民たすけあい共同募金昭和二十五年度平市割當額は四十三万六千円で之が募金方法に關し九月中旬委員會を開催し戸別募金街頭募金の二方法で進む事になり、戸別募金は前年度市民稅を基本として募金目標を定め各區募金委員の方々に御願すると同時に市內各學校長さん方の御會同を煩はし一學校二日(午後一時より四時迄)づゝ街頭に生徒さん方の御出動を御願し市內五ケ所に於て道行く人々の御喜捨を願う所謂赤い羽根運動を展開したのでした而じて十月一日發足し十月三十一日に終了したのでしたが其の結果戸別募金に於て三十二万六千二百二十五圓三十八錢、街頭募金於て二十一万一千五百九十三千五百九十三圓更に昨年末の類の集荷施設さえ完備すれ御年玉郵便葉書募金市配分金九万二千二百三十五圓を合せて六十三万五十三圓七十三錢の巨額に達し割當額に對し一四五%で縣下第一の成績を得ました

傳染病犧牲76名

念佛治療の錦町

數年間未發生の高久村

本年度の傳染病は春の豪雨による浸水家屋其他の惡條件から相當しようけつをきわめるものと平保健所では各市町村に對しこれが豫防に萬全の策を講じていたが遂に防疫陣は突破されて赤痢六十四名、疫痢六十名、十月末日まで三百七十七名の發生を見、その內七十六名の犧牲者が出ているこれも各市町村の徹底的な豫防の普及善導さえはかれば

今後傳染病も最少限度に防疫出來るであろうと語つている

商業實踐室新築を縣え陳情

平商高校では縣案の商業實踐室六十坪を本年度中に新築するため八日服部校長Pも行う

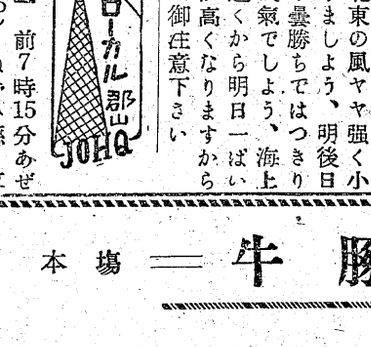
運營打合會

磐城共立病院では來る十八日午前十時から石城地方事務所で運營上の打合せ會を開く、なお當日は東北大學から講師を招き學術講演會も行う

荒川惠子歌手參加

濱通り藝能祭人氣沸く

放送局、平文化クラブ主催午後二時から約一時間に亘り東北各地に向け中繼放送設備を裏切つて光勝丸の遭難だから驚かざるを得ないこの遭難の報が各漁場に傳



始め同專屬歌手數名の特別出演もあり盛會を豫想される、尙出演は近鄕近在から百余名で日本ばやし、平小百圓、男物衣類三点、懷中時計など計一万圓相當を盜み逃走した、賊は同家表ガラス戸をはずし侵入したもの此の地方は依然として盜難が瀕發されて居り、手口搜査の結果犯人の檢擧も近いものと見られてゐる

大浦村に衣類泥

七日午前一時半ころ大浦村大字上仁井田會社員飯島直長(四八)さん方に賊侵入、自宅八疊の間から現金四千五百圓、男物衣類三点、懷中

行商人の凄文句

野良仕事の農家震える

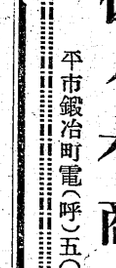
農繁期の留守宅を狙つて空巢其の他の犯罪を行われるがあるので平地區署じは犯罪豫防について各家庭に注意を促した事は既報の如くであるが若者が二人三人と組をなして齒揚子、封筒、櫛等を出しては押賣り行爲に出て居り、斷るとこの位のものを買う金のない筈はない、俺は刑務所から出て來たばかりだ、泥棒は出來ないから行商をするのだ、斯う云はなくちや賣れないんだ暴言威かくをするのはまだよいほうで靑酸加里を井戶え投げ込むぞと脅す惡質者もあり留守をあづかる老人や子供は恐怖に震えている

小名浜通信

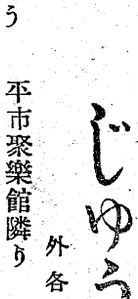
通信機關の完備した漁船となつては其遭難事故が絕無とまで行かなくても先づ大丈夫とされて居る矢先、小名濱港所屬光勝丸が遭難の悲報が頻々として這入つて來る、これが昔なれば特別晴雨でも颱風でも測候所から放送する氣象報道は漁船に備え避難し得る樣に設備されて居る、然るに此等の設備だから驚かざるを得ないこの遭難の報が各漁場に傳はるや小名濱町は勿論小名濱、氣仙沼、鹽釜の兩港からも皆遭難船の捜索隊を組織して目下鹽釜岬より金華山沖に亘つて一齊捜査の歩を進めて居るが、樂觀的の報導にあらずして光勝丸の所持する水タンクの漂流を拾い上げた等との報道をもたらすに至つては最早賴みの綱も遂に切斷されたかに思わるゝのであるが、何とかして無事で漂流して居る事を祈つて已まない

×

近來サンマ漁獲の爲めに濱は活氣を呈して來たと云う矢先九も漁ろうに適した昨今出漁はサンマをとるにあらずして遭難者の船舶を捜査するための出船とは上下での相違は正に天地の相違であろう、さりとても漁業家の遭難船に對する相互扶助の義理合は誠に現代の人情浮薄の点に比して見る時道義未だ頽發しないと叫びたくなるこの眞善美に對して天帝の認むる處となつて無事息災で歸港することを祈つてやまない次第である

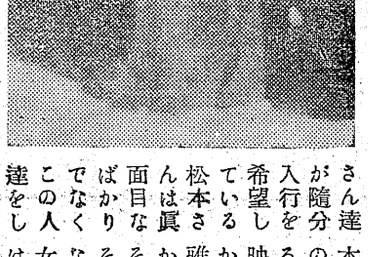


今晩は北よりの風曇勝ちで小雨がばらつきましょう、明日は北東の風ヤヤ强く小雨がふりましょう、明後日も同樣の曇勝ちではつきりしない天氣でしょう、海上は今晩遲くから明日一ばいは風波が高くなりますから各船舶は御注意下さい



【十一日】前7時15分あぜ道通信(15)=ねずみ縣=算立農事試驗場遠藤技師

今日に至つた、女子の九



一店 支平 銀勸

十六年三月福島縣機關として第二銀行平支店に入行、同月勸農合併により一般業務を取扱う外に本勸業銀行平支店の員となり引續き日や新に又勸業債券の取扱等は特に女性を必要とし女子事務員は勸銀が昔か非常に多く、殊にあの松本ときさん(四)は昭和十九年九金、爲替、貸出等普通銀行一般業務に貢献して來たのだが、本年四月勸銀法の廢止から普通銀行に轉換して豫て永年勸業債券を發行して資金を吸收し長期金融